

消防団活動をとおして

利根町企画課

主幹 酒 井 正 幸



午後7時20分、集合時間まではあと10分、「さあ、時間だ！」とばかりに車に乗り込み、自宅から5分程のところにある消防の機庫へと向う、そんな日が1か月あまり続いたことでしょうか。

10月になると、毎年恒例の消防ポンプ操法競技大会が開催されるからです。

9月の中旬頃になると、町内19の分団が1か月後に開催される大会に向けて、それぞれ、ポンプ車操法、あるいは、小型ポンプ操法の練習を始めます。消防活動が一年で最も忙しくなる時期です。選手達は、「優勝」という言葉を胸に毎日のように熱の入った練習を続けます。

我が分団では、この時期になると、料理当番が選ばれます。団員の団結を強め、また、練習の疲れを癒すためもあり、練習が終わった後に軽く一杯飲むという習慣があるのです。

私は、今年、2つ年上の先輩とふたりで、この料理当番をすることになりました。私達は、「ここが腕のみせどころ」とばかりに、皆が少しでも満足してくれるものと考えながら作っていました。

ところが、ある日、先輩は病気で暫く練習に参加できなくなってしまいました。私ひとりで料理当番をしなければなりません。

最初のうちこそ、あれもこれも作りたと思うものがありましたので、順調にこなしていくことができましたが、日がたつにつれ、「あれもこれも

作った。同じものばかりでは味気ないし、今日は何を作ろうか。」仕事の終業の鐘が鳴りだしたとたん、そんな思いに悩ませられるようになってしまいました。

消防団に入団して、よもや料理の献立で悩もうとは夢にも思いませんでした。

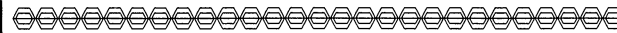
そんなある日、いつものように、思い悩んだすえに作った料理を出すと、「なかなかうまいよ。」と言ってくれた人がありました。当人にしてみれば、お世辞のつもりでなにげなく言った一言だったでしょうが、「何を作ろうか」と悩みぬいて作った私にしてみれば、「作った甲斐があった。」「報われた。」という思いで一杯になりました。

ほんのちょっとした「思いやり」が、いかに人の心を豊かにしてくれるものであるのか、改めて教えられたような気がします。

この1か月の間に、人として一番大切なことを学ぶことができたと思います。

4年前に、分団の人が誘いに来てくれた時は、「それじゃあ、せっかくだから。」と曖昧な気持で入団した私でしたが、今では思いやりのある人達に囲まれて、「入団してよかった。」と心から思えるようになりました。

最後に、大会の結果ですが、残念ながら入賞はできませんでした。しかし、大会に参加した選手の皆さんには、心から「長い期間練習ご苦労さまでした。」と言いたいと思います。

【新着資料案内】【新着資料案内】

この資料は、平成5年10月中に行政情報センター・統計資料コーナーに到着した主なものです。ご利用下さい。

行政情報センター 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係		県内市町村関係	
個人企業経済調査年報 平成4年度	総務庁	県議会臨時会会議録 平成5年8月 第2回	議会議務局議事課
地価公示 平成5年	国土庁	請願処理経過及び結果表 平成5年 第3回定例会	〃
食中毒統計 平成4年	厚生省	請願文書表(第1綴) 平成5年 第3回定例会	〃
青果物集出荷機構調査報告 平成3年	農林水産省	陳情書参考送付一覧表(第1綴) 平成5年 第3回	〃
商業統計表 大規模小売店舗 平成3年	通商産業省	都道府県関係	
商業統計表 平成3年	〃	住居表示新旧対照表 第30次施行地区	日立市
商業統計表 平成4年 (一般飲食店)	〃	新大洋村総合計画・後期基本計画	大洋村
商業統計表 平成3年 立地環境特性(小売業)	〃	都道府県関係	
鉄道車両等生産動態統計年報 平成4年度	運輸省	北海道刊行物目録 第26号 平成3年度分	北海道
気象年鑑 1993年版	気象庁	北海道刊行物目録 第27号 平成4年度分	〃
毎月勤労統計調査年報 平成4年	労働省	宮城県の商業 一般飲食店 平成4年	宮城県
建設工事施工統計調査報告 平成3年度	建設省	みやぎのすがた 宮城県勢要覧 '93	〃
公共工事着工統計年度報 平成4年度	〃	秋田県鉱工業生産指数年報 平成4年	秋田県
全国都道府県市区町村別面積調	〃	山形県鉱工業生産指数年報 平成4年	山形県
道路統計年報 1993	〃	繁華街の商業活動 平成3・4年	神奈川県
全国市町村要覧 平成5年版	自治省	毎月勤労統計調査結果報告 平成4年	山梨県
茨城県関係		行政資料目録 平成5年5月31日現在	静岡県
県政モニターの記録 平成4年度	広報課	静岡県鉱工業指数 平成2年基準改定版	〃
県議会定例会議案 平成5年第3回 ①	財政課	静岡県の景気動向 平成4年	〃
県議会定例会議案概要説明書 平成5年第3回 ③	〃	京都府鉱工業生産指数 平成2年基準	京都府
予算に関する説明書 平成5年度 ②	〃	大阪府民経済計算 平成3年度	大阪府
地価調査書、茨城県 平成5年	土地利用対策課	奈良県鉱工業生産指数 平成4年	奈良県
地域情報化推進計画 茨城県 平成4年3月	企画調整課	山口県鉱工業指数 平成4年	山口県
茨城県市町村別福祉カルテ	社会福祉課	山口県統計年鑑 平成5年刊	〃
茨城の蚕糸業 平成5年版	園芸蚕糸課	香川県鉱工業生産指数基準改定 平成2年基準	香川県
果樹耕種基準	流通園芸課	鉱工業生産指数 改定の概要 平成2年基準	高知県
森林組合の現況 平成3年度	林政課	市町村経済統計書 平成2年度	〃
人口乾燥材生産実務マニアル	林業試験場	福岡県鉱工業指数 平成4年	福岡県
研究報告 No.21	〃	佐賀県鉱工業指数年報 平成4年	佐賀県
茨城の水産 平成5年3月	漁政課	長崎県の商業 一般飲食店 平成4年	長崎県
漁船統計表 平成4年12月31日現在	〃	会社・公社・団体等関係	
赤潮対策技術開発試験報告書 平成4年度	内水面水産試験場	都道府県別経済統計 平成5年版	日本銀行
赤潮調査報告書 平成4年度	〃	N H K 年鑑 '92	日本放送協会
内水面水産試験場調査研究報告 第29号	〃	歴史と民俗 10	神奈川大学
職員の給与等に関する報告、勧告及び意見	人事委員会	地域経済総覧 1994年版	東洋経済新報社
継続諸願一覧 平成5年第3回定例会	議会議務局議事課	資料目録 件名編 1993年版	勸特別区資料室
		地方自治関係雑誌文献索引 1993年版 その1	〃

経 済 動 向

国内の動き

●工場立地件数36.9%減

通産省が発表した93年上期(1～6月)の工場立地動向調査(速報)によると、企業が工場を建設するために用地を取得した件数は、前年同期比36.9%減の873件となった。

半期ペースでは7期連続の減少で、第2次石油ショック後の83年上期(848件)以来の低い水準。工場立地の総面積も1244ヘクタールで、87年上期以来の低い水準にとどまり、

●92年サラリーマン年収 伸び率1.9%

民間サラリーマンとOLの昨年の平均年収(年間給与)は455万円で、前年に比べて1.9%しか増えていないことが国税庁がまとめた「民間給与実態統計調査」で明らかになった。伸び率が2%を割ったのは、「なべ底景気」で不況まただ中の1958年以来34年ぶり。伸び率は、高度成長期に2ケタが続き、80年代は3%台が多かったが、バブル経済に

●天然ガス自動車 普及へ助成制度

通産省は94年度に、天然ガス自動車を導入する自動車リース会社への助成制度を設ける方針を決めた。ガソリンエンジン自動車を天然ガス車に改造する際にかかる費用の半分を補助する。天然ガス車はガソリン車などに比べ窒素酸化物の発生が少ないことから、資金面で支援し、低公害車

景気低迷の影響が浮き彫りになった。

立地件数の増減幅を業種別に見ると、住宅着工件数の増加を背景に木材・木製品が前年同期実績を上回ったのを除き、すべての業種で減少した。なかでも衣服・繊維製品、非鉄金属、精密機器、石油製品、輸送用機器などで立地件数の減少幅が大きくなっている。(10月9日付 日経)

よる企業の好業績を背景に、90、91年はほぼ10年ぶりに5%台を回復していた。

一方で、本格的な所得税減税が3年連続なかったため、納税者の給与総額に占める所得税の割合(所得税負担率)は3年前の5.73%が6.53%まで上昇し、こちらは35年ぶりの高水準となった。(10月7日付 日経)

を普及させることをねらっている。

天然ガス車に改造する場合、ガソリン車の市販価格のほぼ倍のコストがかかる。リース会社が天然ガス車を導入する際の資金の一部を負担することで、普及に弾みがつくとみている。(10月7日付 日経)

県内の動き

●県内最大ごみ発電導入

つくば市と稲敷郡碓氷町で構成する筑南地方広域行政事務組合は、同市上沢に建設する新ごみ焼却場に、ごみ発電施設を導入する。

同組合の新焼却場は約247億5000万円を投じ、本年度から4ヵ年事業で建設され、1997年2月に完成の予定。ごみ処理能力は日量375トン。発電施設は焼却場と同時に建設

され、焼却場と同じく97年春に運転を開始する。ごみ焼却熱を利用した約250度の蒸気でタービンを回して発電し、最大出力は3000キロワット時。操業から当分は1時間当たり2000キロワットを発電し、焼却場で消費するが、ごみの量が増える2003年ごろから3000キロワット時に出力を上げ、余剰電力の売電を始める。(10月26日付 茨城)

●ジャムで村おこし

茨城県内で、ジャムを村おこしの有力商品に育てようという試みが相次いでいる。

新利根村では来年3月までに約8000万円かけて加工所を村内に建設し、稲敷農協が事業主体となって200グラム瓶入りのイチジクジャムを年間17万5000本生産する計画を打

ち出している。一方、桂村は昨年5月に売り出した手づくりイチゴジャムを増産して販路拡大に乗り出す。事業主体は水戸農協桂イチゴ生産組合で、今年は260グラム入り瓶を4500本生産しており、来年はさらに20%増産する。

(10月9日付 日経)